

昭和八年十一月四日
大坂支所長
福岡出張所長
清原進殿

第 2648 號

昭和八年十一月四日

大坂支所長 橋本能保利



福岡出張所長 清原進殿

全農ノ「米穀統制法及作付制限試案」ニ對スル決議ノ件
全農ニ於テハ十月七日ノ擴大中央委員會デ「米穀統制
法及作付制限試案」ニ對スル決議」ヲ發表シタ爾決議ハ
別紙ノ通りデアル。

財團法人協調會大坂支所

財團法人協調會大坂支所

米穀統制法及作付制限試案ニ對スル決議

一、十一月一日ノ新米穀年度カラ實施サレル米穀統制法ハ、最低價格
ノ公定基準ヲ生産費ニ求メルノデアルガ、ソノ所謂生産費ハ、飢
饉勞賃ト高イ小作料トヲナラベ、且又不景氣ト共ニ生産費モ安イ
計算トナツテ、年毎ニ窮迫シテキル働ク農民ノ生活ヲヨクスルコ
トニハ、マツタク役立タヌモノデアアル。ソノ買入及賣渡ノ方法、
時期等ヲミルモ、今マデノ米穀法ガ、巨大ナ國費ヲツカツテ、大
地主、大商人、金融資本家等ヲモウケサセテキタヤリカタヲ衣ガ
ヘサセテクリ返ヘスニスギナイモミ貯藏獎勵案モ亦同様ノ役目ヲ
スルモノデアアル。

二、作付制限法試案ハ、ソノ補償額、補償方法ハドウデアラウトモ、
ソノ結果トシテ、地主ノ土地取上ゲト轉業、轉作ノ資金ト技術ト
ノ缺乏トガ、働ク農民ニ失業ヲ強要シ、ワツカナ投下資金ハ遊ビ
買フモノト支拂フモノトハドシドシ取上ゲラレルトイフ悲慘ナ農